

【問題】

次頁以下に掲げる文章は、美馬達哉『「リスクの医学」の誕生——変容を強いられる身体』今田高俊編『社会生活からみたリスク』（岩波書店、2007年）（55頁～75頁）からの引用である。

この文章を読み、次の問いに答えなさい。

問1

メタボリックシンドロームが「リスクの医学の実例」（下線部（1））であり、かつ「病気なき疾病」（下線部（2））の代表といえるというのはどのような意味か、筆者の整理に即して20行以上30行以内で説明しなさい。

問2

筆者は、メタボリックシンドロームを批判し「メタボリックシンドロームの神話」を否定する見方（下線部（3））について、どのように評価しているか。メタボリックシンドロームが「神話」であるとはどのような意味であるかに触れつつ、12行以上17行以内で説明しなさい。

問3

筆者は、「リスクの医学」について、どのような問題点があると考えているか、8行以上13行以内で説明しなさい。